

祝子発電所ほか8か所の容量価値売却（発動指令電源）に関する仕様書

1 適用

本仕様書は、宮崎県企業局（以下「発注者」という。）の祝子発電所ほか8か所の容量価値を特定卸供給事業者（以下「受注者」という。）を介して容量市場に売却するに当たり、その容量価値の契約単価を算定するために必要な事項を定める。

発注者は、猿瀬発電所を除く8か所の発電所の容量価値について、2027年度（令和9年度）容量市場のメインオークションにおいて安定電源として落札した。受注者は、自らが所有する落札済みの電源リストに、猿瀬発電所及び発注者が落札した8か所の発電所の応札容量の超過分（一地点複数応札分）を追加した上で、令和7年2月末までに容量市場システムに電源等情報登録を行うこと。なお、受注者が複数の電源リストを所有している場合の各発電所の割り当てについては、受注者の裁量により行うものとする。

2 履行か所

別表のとおり

3 履行期間

契約締結の日から令和10年3月31日まで
（支払期限は、別途協議するものとする。）

4 売却期間

令和9年4月1日から令和10年3月31日まで

5 接続電力系統

九州電力送配電株式会社

6 留意事項

令和9年度の容量市場の約定単価は、令和5年度に実施された容量市場メインオークションにより既に決定しており、九州エリアにおいては11,457円/kW（税抜）である。契約単価は、約定単価に発注者と受注者間の配分率、及び電力広域的運用推進機関が定めた調整係数（2027年度九州エリア：92.8091197345594%）を掛けて算定するものとする。

ただし、以下の事項に留意する。

(1) 発電機の停止期間

現在予定されている各発電所の令和7年度及び令和9年度の停止期間については、停止期間内訳表（別紙1）を参照すること。

(2) 期待容量（システム登録時）の算定

容量市場システム登録時に必要となる発動指令電源の期待容量（システム登録時の算定に当たっては、参考値として発注者が提供する令和5年度の1時間毎の発電日報（別紙2）及び停止期間内訳表（別紙1）を用いること。発電日報の単位は、猿瀬発電所は発電電力（kWh）、それ以外の発電所については、電力量（MWh）である。猿瀬発電所に関しては、令和7年度4月（予定）まで200kWから400kWの範囲で出力を抑制して運転中であることから、出力抑制を開始した令和5年度のデータに加え、平常時のデータとして令和4年度のデータを提供する。また、安定電源として落札済みの8か所の発電所の各月のアセスメント容量に関しては、安定電源容量（別紙3）のとおりである。

(3) 実効性テスト及び発動指令時の対応

実効性テスト年度及び実需給年度において、電力広域的運営推進機関（OCCO）から指令があった際は、遅滞なく発注者に伝達するとともに、事前に伝達方法及び内容にかかるマニュアルを作成し、発注者に周知して理解を得ること。

また、実効性テスト実施時期や回数、及び目標とする期待容量（実効性テスト時）の目安について、事前に発注者と協議を行うこと。

(4) 供給力不足による損害の負担

発注者の故意又は重過失による場合を除き、容量市場への供給力提供に関する損害（実効性テスト1,000kW未達による市場退出ペナルティ及び実需給の契約容量未達による経済的ペナルティ請求）は、受注者が負担すること。

(5) 計測装置等の設置及び運用

受注者が電力量等の計測装置を設置し、運用する場合は、発注者と協議の上で行い、この場合における装置の設置及び運用に係る一切の費用は、受注者が負担すること。

(6) 発注者の報酬

発注者の報酬は、契約単価と、実効性テストによって決まる期待容量（実効性テスト時）によって以下のとおりとする。期待容量（システム登録時）ではないことに注意する。

- ・ 発注者の報酬(円) = 契約単価 (円/kW) × 期待容量 (実効性テスト時) (kW)
- ・ 契約単価 (円/kW) = 約定単価 (円/kW) × 配分率 (%) × 調整係数 (%)

7 その他

この仕様書に定めのない事項及び仕様書に関して疑義が生じたときは、その都度協議す

るものとする。

別表

○ 水力発電施設

発電所名	所在市町村	スマートメーター設置時期 ※1	最大出力 (kW)	令和6年度年間目標供給電力量 (千kWh)	R9年度容量市場電源等の区分	調整池式ダム の場合はダム名
石河内第一	木城町	設置済み	22,200	75,618	安定電源	松尾ダム
綾第一	南機	令和7年2月	25,000	90,527	〃	綾南ダム
	北機	令和7年2月			〃	綾北ダム
田代八重	小林市	設置済み	5,800	19,014	〃	田代八重ダム
立花	西都市	設置済み	13,400	26,793	〃	立花ダム
三財	西都市	令和7年12月	8,800	25,896	〃	寒川ダム
岩瀬川	都城市	設置済み	18,600	58,029	〃	岩瀬ダム
猿瀬	高原町	設置済み	1,700 ※2	7,022	未応札	－(流込式)
祝子	延岡市	設置済み	16,800	48,769	安定電源	祝子ダム
浜砂	延岡市	設置済み	2,400	7,352	〃	浜砂ダム
合計			114,700	359,020		

※1 スマートメーター化されていない発電所に関しては、一般送配電事業者から受領する仕訳データ（30分デマンド値）がプロファイリングされることから、実効性テストを実施する時期については、発注者と十分に協議すること。

※2 令和5年台風第6号により被災したことから、令和7年4月末日まで200kWから400kWの間で出力抑制して運転を実施する予定である。